



令和 8年 6月30日

🏠 だより 7月号

江戸川区立新堀小学校

校長 地平 憲司

<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/nihori-e/>

「学びと成長の夏」へ向けて

校長 地平 憲司



木々の緑がいつそう濃くなり、夏の日差しが本格的に降り注ぐ季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

校長として早一年と数ヶ月が経ち、校内を歩くと、子供たちの弾んだ声や、授業に向かう眼差しから、この一年を通じた確かな成長を日々肌で感じております。1学期もいよいよまとめの時期を迎え、子供たち一人ひとりがそれぞれの歩みで一步ずつ、そして確実に前進していることを、大変うれしく思っています。

【安心・安全を第一にしたプール指導】

夏の教育活動の重要な柱であるプール指導について、保護者の皆様にお伝えいたします。近年の酷暑を考慮し、児童の健康と安全を何よりも最優先に考え、本校では、昨年度から、「遮光率 95% ネット」をプールの約半面に設置いたしました。これにより直射日光を効果的に遮断し、水温の上昇を抑えるとともに、子供たちがプール内やプールサイドにいる間の熱中症リスクを低減させております。教職員一同、監視体制をこれまで以上に強化し、子どもたちが安心して水と親しみ、心身を鍛えることができるよう万全の準備で臨んでおります。

【夏休みに向けて、家庭で大切にしてほしいこと】

7月に入り、終業式までの登校日数は、わずか 13 日です。夏休みを控えたこの時期に、ぜひご家庭でもお子様と対話の時間を設けていただき、特に以下の三点について、一緒に振り返り、心に留めておいていただきたいと考えております。

第一に、「学びと生活のリズム」の振り返りです。1学期の学習内容を親子で一緒に見つめ直し、得意な分野を伸ばし、課題のある部分と一緒に考える時間を作ってほしいと思います。夏休みという自由な時間だからこそ、学校の宿題だけでなく、お子様自身が興味をもつ分野を深く掘り下げる「自分だけの学び」にも挑戦させてあげてください。また、健康の土台となる早寝早起き朝ご飯といった規則正しい生活リズムの維持につきましても、改めてご家庭でのご協力をお願い申し上げます。

第二に、「クラス替え後の友達関係」の再確認です。今年度、6年生以外は、新しいクラスになってから3ヶ月が経過しました。新しい環境に慣れてきた子もいれば、まだ緊張が続いている子もいるかと思えます。「今、どんな友達と遊んでいるの?」、「クラスで楽しいことはある?」といった何気ない会話を重ねることで、お子様の安心感は大きく高まります。互いの違いを認め合い、思いやりをもって接することの大切さ(本校で大切にしたい「非認知能力」の中心は、あなたらしく(お互い様)の気持ちです)を、ご家庭でも折に触れて伝えていただければ幸いです。

第三に、「実体験を通じた成長」についてです。長い夏休みは、机上の学習では得られない「体験」の宝庫です。家族での団らん、読書、スポーツ、あるいは身近な自然に触れることなど、五感をフルに使った体験を一つでも多く重ねてほしいと願っています。「自分で決めたことに最後まで取り組む」という経験が、子どもたちの「伸び代」を大きく広げます。

最後になりますが、1学期中の運動会をはじめとする様々な行事・活動に対しての保護者の皆様による見守りに深く感謝申し上げます。長い夏休みも子供たちが健康で、充実した日々を過ごせるよう、学校・家庭・地域で連携していきたいと思っております。そして、子供も大人も元気に新学期を迎えられることを心より願っています。どうぞ、豊かな夏をお迎えください。